

彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの 漫画の感想レビューに関するアンケート 調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	彼は『これ』は復讐ではない、と言ったを読んだことのある20代～40代の男女10名
調査期間	2025年1月5日～2025年1月8日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/karehakorehahukusyudehanaitoitta/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	3名(30%)
30代女性	1名(10%)
40代女性	2名(20%)
30代男性	3名(30%)
40代男性	1名(10%)

Q2: 彼は『これ』は復讐ではない、と言ったの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

小嶋は真面目に将棋をやっていただけなのに、同級生達が将棋の腕前に嫉妬したのか、不正だとイチャモンを付けられて出場停止にされてしまったのが可哀想でなりません。面白おかしく小嶋を虐める6人にゾツとしたし、ブロックを小嶋の顔面めがけて投げた時は驚きました。渡辺が、当時の写真を楽しそうに眺めながら思い出話をしているのが怖いと思いました。

めちゃくちゃ面白くて一気にハマってしまいました！

ありきたりな復讐劇ではなく、ミステリーサスペンス要素も内包している点が意外と新鮮で引き込まれます。

ありそうでなかったというか、そう来たか！という感覚にさせてくれました。

犯人は誰なのか、大久保に誘拐された北斗を助けたのか誰なのか、謎が謎を呼ぶ展開にページを捲る手が止まらなくなります。

広告で見かけて読み始めました！

ハラハラドキドキ感がずっと続く緊張感溢れるストーリーがとても癖になります。

個人的には、特に私のように虐められた経験がある人にはかなり刺さる作品だなと思いました。

中々にグロテスクな場面も多いですが、それを上回る復讐劇のスカッと感が最高で、テンポも良くて非常にオススメな作品です！

学生時代に同級生から酷いイジメを受け、棋士になるという夢さえ絶たれた龍吉が、自分をイジメたことを未だに笑い話として反省することもない彼らを、一人ひとり潰していくところにスッキリしました。クズは大人になってもクズのままで、叩けばホコリがわんさか出てくるため、たとえ不審な死を遂げていたとしても、それが龍吉によるものだと気がつかれないところがよかったです。

とにかくこの作品のストーリーはとてもドキドキできますね。高校時代壮絶ないじめを受けていた主人公がそのいじめっ子たちに復讐していく話なのですが本当に容赦なしに仕返ししていくのですごく爽快ですね。いじめっ子たちが総じて社会的にいい立場についているので、その地位から陥落させる姿にとてつもないカタルシスがありました。

この作品はとにかく先が気になる作りになっているのでいいところで読むのを止めることができません。覆面を被った主人公が復讐ノートを持っていじめっ子たちに接近していく姿にかなりのドキドキ感を得られました。1人を失墜させてもまだ終わらない復讐の連鎖がとても見ていて楽しいですね。最初に壮絶ないじめシーンを見ていたので全くいじめっ子側に同情できないのも素晴らしいです。

復讐系のサスペンス。やっぱりこういう系の作品って今の時代に必要なんですよ。警察には決して裁くことができない…だからこそ、こういうダークヒーローって必要なんですよ。ストーリーとかも凄く面白くてゾクゾクする感じがたまらないですね。スカッとしたい人ならきっとハマる作品です。ぜひ楽しんで読んでほしいですね。

怪しげな仮面をかぶった人物。子供のころにいじめを受けて、それで復讐をする。それだけのストーリーではなさそうです。サスペンス要素もあって、面白くて読んでしまう。それにしても、いじめをされた側はずっとずっと恨んでいるけれどやった側は幸せに毎日を過ごしていたりするんですよ。それがなんとも悲しい現実です。

いじめがテーマのかなりハードめのサスペンス漫画です。学生時代に将来を期待されていた優秀な棋士の小嶋、ある事件でその夢を絶たれてしまうのですが、その後事件の加害者のもとへ謎の覆面男が現れて殺していくという残忍な内容です。人間の醜い部分や弱さなど、いわゆる闇の部分表現していると思います。いじめる側、そしてそのいじめた人間を地獄へと落としていく、単純に正義と悪では片づけられないと思いました。

ストーリーは、将来有望なプロ棋士の卵だったのに、6人の同級生から壮絶ないじめを受けてその道を断たれてしまう、社会人になりいじめた側の6人が復讐される展開です。

なのになぜタイトルで復讐ではない、と言っているのか読んでいくうちにタイトル回収するような展開になっていく感じでした。

マンガの中で最も好きなサスペンスものです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス
